

「障害理解学習」の御案内 (心のバリアフリー学習)

本校では、共生社会の実現に向けて、地域学習における障害理解を推進しています。秋田市内の小学校、中学校、高等学校等の児童生徒の皆さんを対象に、地域支援部員が訪問して「障害理解学習（心のバリアフリー学習）」を行っています。

「障害理解学習」とは？

「多様性」をよりよく理解するための学習です。多様な人が生きている社会の中で、「どのように周囲と関われば、みんなと一緒に楽しく活動できるか」を考えたり、支援の必要な方と共に活動するときのポイントと一緒に考えたりします。栗田支援学校について知っていただく機会にもなります。

依頼から実施までの 流れは？

学習のねらいの確認、学習内容の検討など、学年担当の先生方と事前に打合わせします。（こちらから学校にお伺いします）まずは事前打合せについて御依頼ください。

居住地校交流の事前学習としてだけでなく、道徳や総合的な学習の時間での学習活動として御依頼をいただくこともあります。（学年を問わず、学習できます）

～学習の様子と感想から～



相手の気持ちを考えて行動するのがいいと思った。友達が困っていたら、助けてたい。
(4年生)

〇〇さんが「また一緒に勉強したい」と言っていたので、とてもうれしい気持ちになった。(4年生・居住地校交流の事前学習から)

学年全体の雰囲気「やさしさ」が感じられるようになった。互いの言葉掛けに気を遣う生徒が増えているように感じる。(中学校・先生方の事後アンケートより)

「相手の気持ち」を想像してみよう(疑似体験に挑戦)

「共生社会」をつくるために、自分たちができることを考えよう。

御依頼、お問い合わせは…

秋田県立栗田支援学校

教頭 齊藤 理香

地域支援部 照井 真紀子

TEL:018-828-1162 FAX:018-828-4720

E-mail: kurita-s@akita-pref.ed.jp

